F SPORT PARTS

MS344－78004/5/6
サイドスカート

取付・取扱要領書

この度はF SPORT PARTSサイドスカートをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本書は本商品の取り付け、取り扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取り付け前に必ずお読みのうえ、正しい取り付け、取り扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

★ 本商品は未登録車への取り付けは出来ません、取り付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

品　番	塗装色	適合車種	型 式	年 式	備 考
MS344-78004-A0	ﾎﾜｲﾄﾉｰｳﾞｧｶﾞﾗｽﾌﾚｰｸ(083)	NX	TAZA25 AAZH2#	'21.9～	
MS344-78004-C0	ﾌﾞﾗｯｸ(212)				
MS344-78004-C1	ｸﾞﾗﾌｧｲﾄﾌﾞﾗｯｸｶﾞﾗｽﾌﾚｰｸ(223)				
MS344-78005-NP	未塗装品				
MS344-78006	ﾌﾞﾗｯｸｴﾃﾞｨｼｮﾝ				

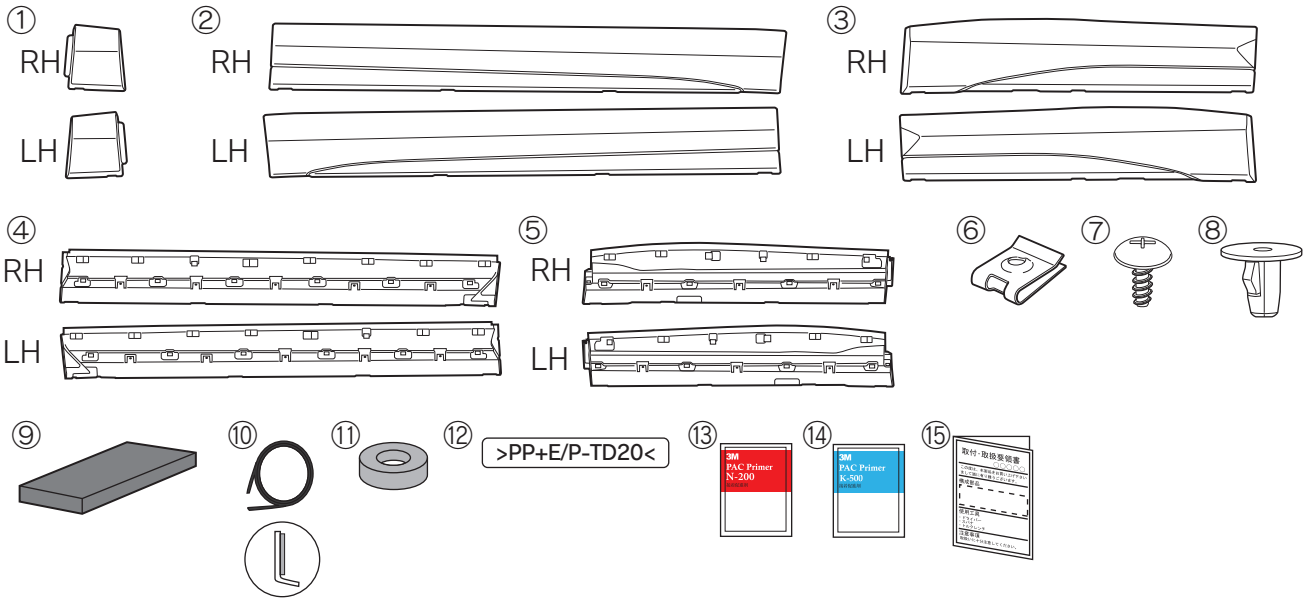
・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。https://www.trdparts.jp/

■ 構成部品

No.	部 品 名	品 番	数 量	備 考
①	FR フェンダーピース (RH/LH)		各１	
②	FR ドアピース (RH/LH)		各１	
③	RR ドアピース (RH/LH)		各１	
④	FR インナーピース (RH/LH)		各１	
⑤	RR インナーピース (RH/LH)		各１	
⑥	J ナット		１８	
⑦	タッピングスクリュー		１８	
⑧	スクリューグロメット		２	
⑨	ゴムクッション		２	
⑩	モール（L 型）		１	ブラック　L=210mm
⑪	ゴムワッシャー		４	
⑫	材料ラベル		４	
⑬	PAC プライマー N-200	08867-00220	２	
⑭	PAC プライマー K-500	08867-00230	２	
⑮	取付・取扱要領書		１	本書

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図



■ 構成部品

以下、MS344-78005-NP（未塗装品セット）のみに同梱

No.	部 品 名	品 番	数 量	備 考
⑯	モール（ヨ型）		各２	ブラック / グレー L=2000mm

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■ 構成部品図

以下、MS344-78005-NP（未塗装品セット）のみに同梱

⑯

モール（ヨ型）⑯推奨使用色

塗装色（色記号）	モール色
ﾎﾜｲﾄﾉｰｳﾞｧｶﾞﾗｽﾌﾚｰｸ(083)	ｸﾞﾚｰ
ｿﾆｯｸｸｫｰﾂ(085)	ｸﾞﾚｰ
ｿﾆｯｸﾁﾀﾆｳﾑ(1J7)	ﾌﾞﾗｯｸ
ｿﾆｯｸｸﾛｰﾑ(1L1)	ﾌﾞﾗｯｸ
ﾌﾞﾗｯｸ(212)	ﾌﾞﾗｯｸ
ｸﾞﾗﾌｧｲﾄﾌﾞﾗｯｸｶﾞﾗｽﾌﾚｰｸ（223）	ﾌﾞﾗｯｸ
ﾏﾀﾞｰﾚｯﾄﾞ(3T2)	ﾌﾞﾗｯｸ
ﾌﾞﾚｲｼﾞﾝｸﾞｶｰﾈﾘｱﾝｺﾝﾄﾗｽﾄ（4Y1）	ﾌﾞﾗｯｸ
ﾃﾚｰﾝｶｰｷﾏｲｶﾒﾀﾘｯｸ(6X4)	ﾌﾞﾗｯｸ
ﾋｰﾄﾌﾞﾙｰｺﾝﾄﾗｽﾄﾚｲﾔｰﾄﾞ（8X1）	ﾌﾞﾗｯｸ
ｾﾚｽﾃｨｱﾙﾌﾞﾙｰｶﾞﾗｽﾌﾚｰｸ(8Y6)	ﾌﾞﾗｯｸ

取付上のご注意（取付作業者の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取り付け作業を行ってください。

⚠警告	この内容に従わず、誤った取り付け・取り扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。
⚠注意	注意事項を守らないで、誤った取り付け・取り扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。
アドバイス	スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⃠ やってはいけないこと　　❗ 必ず行なっていただくこと

⚠警告

⃠ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。

❗ 本商品の取り付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車㈱発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。

❗ 取り付け作業は規定トルクに従って、確実に締め付けてください。締め付けが足らないと脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。

⚠注意

❗ 本商品を取り付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取り付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。

❗ 本商品の取り付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取り扱いを行ない、同時に取り付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取り付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

❗ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(IPA)を使用し、上記以外の溶剤は絶対に使用しないでください。

❗ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

❗ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。

❗ 両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。

❗ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が足らないと両面テープが剥がれます。

❗ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が足らないと両面テープが剥がれます。

⃠ 本商品の取り付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

未塗装品の塗装作業について

❗ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。

❗ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。

❗ 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高いと変形やひび割れを起こしますので60℃以下で乾燥させてください。

取り付けが終わったら

❗ 取り付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。

❗ 作業でバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。

❗ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■ 目次

１.表紙、品番・適合車種、構成部品、構成部品図・・・・・・・・・・・・・・・１～３
２.取付上のご注意（取付作業者の方へ）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
３.目次、取り付けに必要な工具・保護具・消耗品、保証について、取付構成図・・５
４.取付準備、取付要領・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６～１５
５.取付完了後の点検・注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
６.未塗装品の取り扱いについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６～１８
７.補修キット両面テープ貼り付け・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９

■ 取り付けに必要な工具・保護具・消耗品

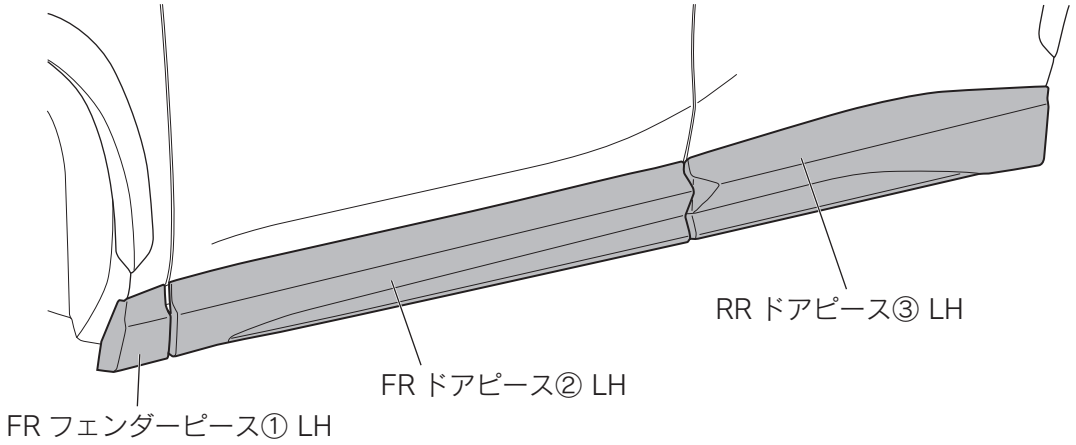
・一般工具
・加工用工具（ハサミ・カッター等）
・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ・養生テープ
・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール（ＩＰＡ）・清潔なウエス

■ 保証について

本商品は、３年・６０,０００Ｋｍの保証を実施致します。
（３年または６０,０００Ｋｍ走行時点のいずれか早い方まで）
※保証の詳細は TRD パーツカタログサイト＜https://www.trdparts.jp/＞
「保証について」をご覧ください。

■ 取付構成図

※ＬＨ図示



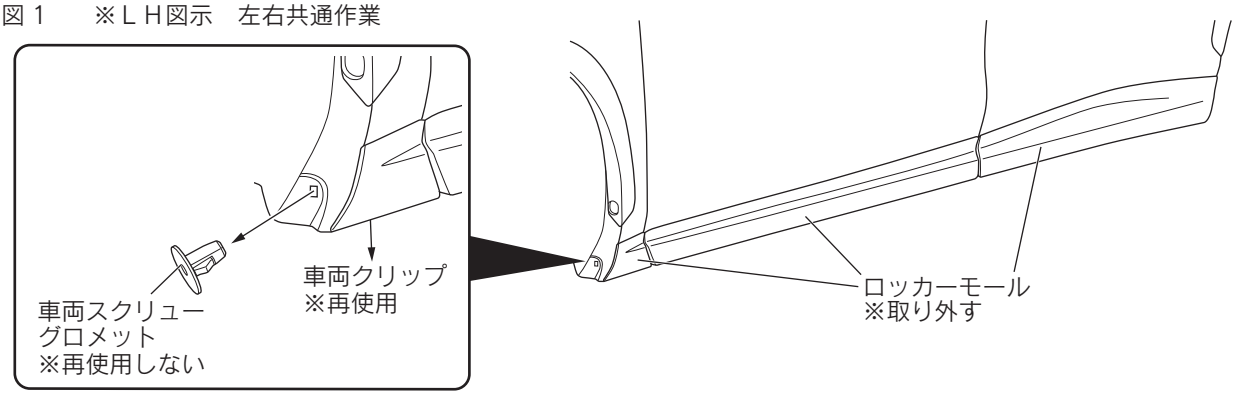
■ 取付準備、取付要領

※本取付・取扱要領書は、主にＬＨ側を示しており、ＲＨ側も同様に行ってください。

□サイドスカート取付準備

1. 図 1 のように該当車両の修理書に従い、車両からロッカーモール（FR フェンダー、FR/RR ドア）を取り外す。

図 1　※ＬＨ図示　左右共通作業

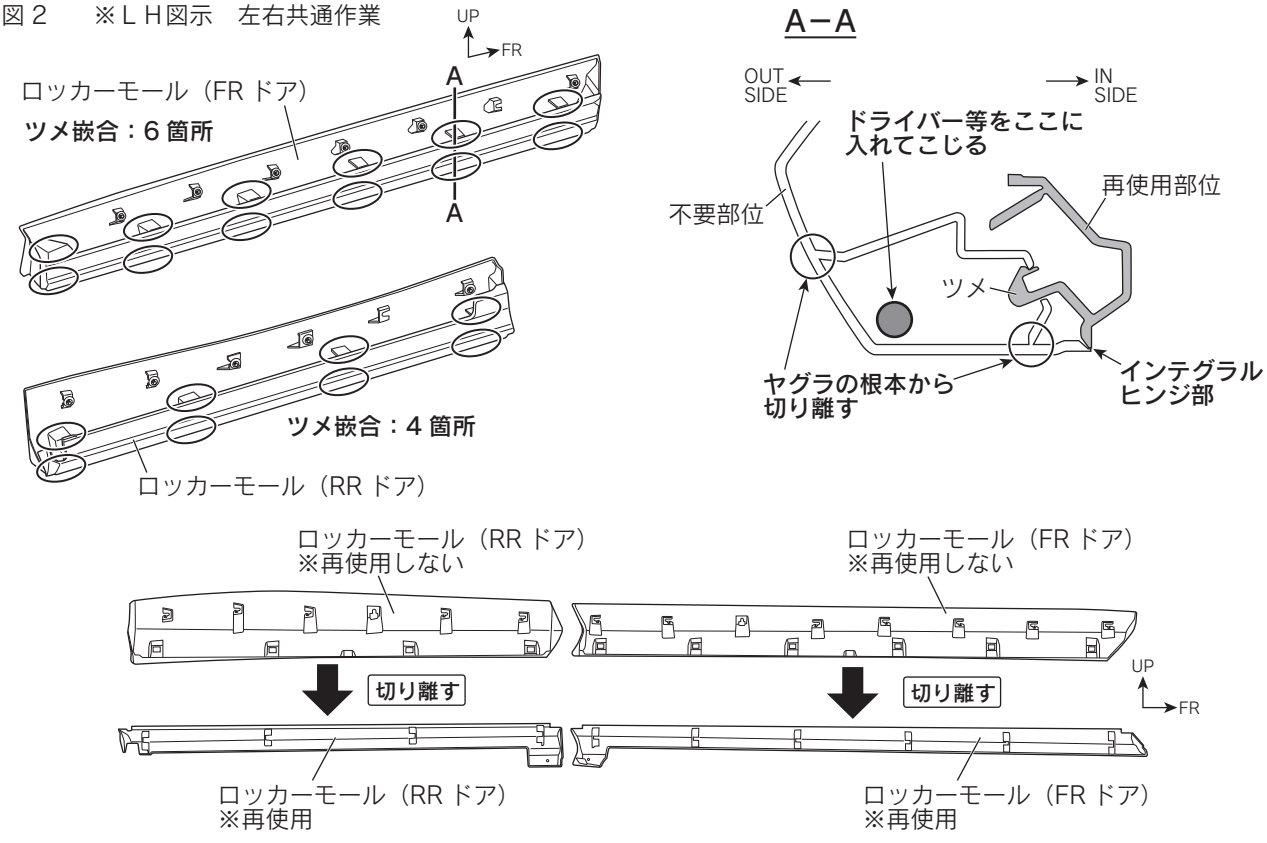


⚠注意：取り外したロッカーモール（FR/RR ドア）、車両クリップ、ナット、スタッドボルトは再使用しますので、無くさないように必ず保管してください。

⚠注意：取り外したロッカーモール（FR フェンダー）およびホイールハウス部の車両スクリューグロメットは再使用しません。

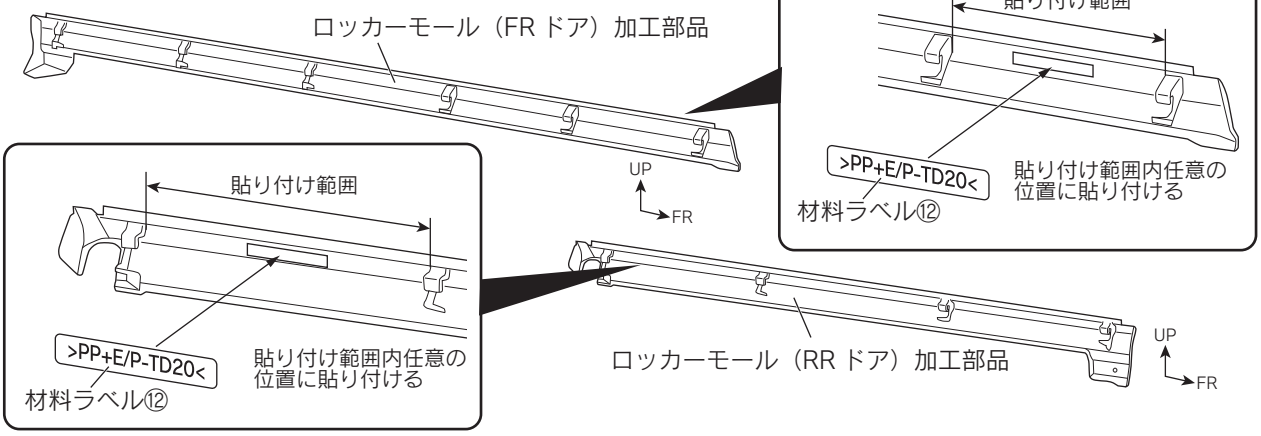
2. 車両から取り外したロッカーモール（FR フェンダー、FR/RR ドア）から車両クリップおよび車両スタッドボルトを取り外す。
3. 図 2 のようにロッカーモールのツメを嵌合している台座の内側にドライバー等を差し込み、こじりながら基部を切り離し、ツメを外す。
   ロッカーモールを開き、インテグラルヒンジ部で切除加工する。

図 2　※ＬＨ図示　左右共通作業



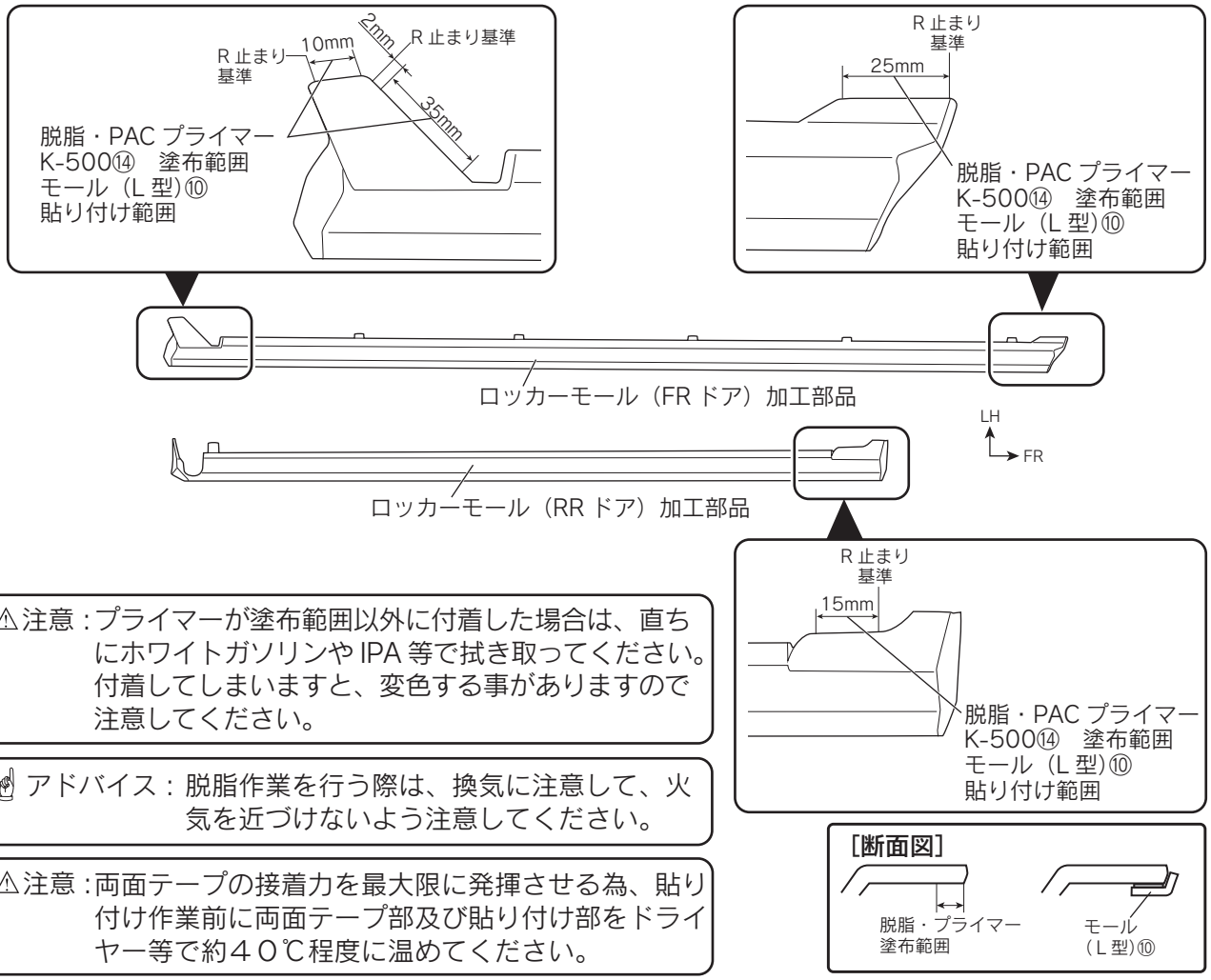
4.　図３のように車両ロッカーモール（FR/RR ドア）の材料ラベル⑫貼り付け面を脱脂後、貼り付ける。
（FR/RR：左右各１箇所）

図３　※ＬＨ図示　左右共通作業



5. 図４のようにロッカーモール（FR/RR ドア）のモール（L 型）⑩貼り付け部の汚れを取り除き、IPA 又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂し、モール貼り付け部のみ PAC プライマー K-500⑭を塗布する。
6. 図４のようにロッカーモール（FR/RR ドア）のモール（L 型）⑩の両面テープの離型紙を剥がしながら、貼り付け圧着する。モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とす。

図４ 上面視 ※ＬＨ図示　左右共通作業



⚠注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンや IPA 等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

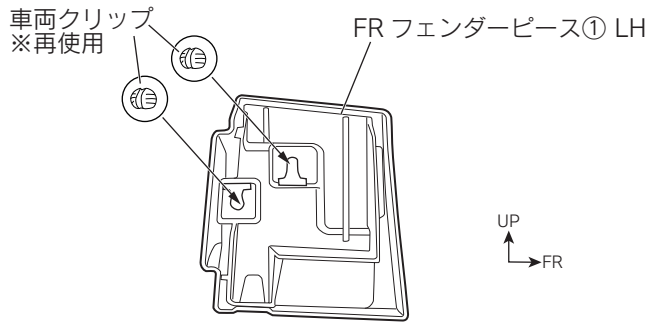
⚠注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼り付け作業前に両面テープ部及び貼り付け部をドライヤー等で約４０℃程度に温めてください。

⚠注意：PAC プライマー K-500 は本製品取り付け時に再使用します。揮発性が高いので速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

⚠注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

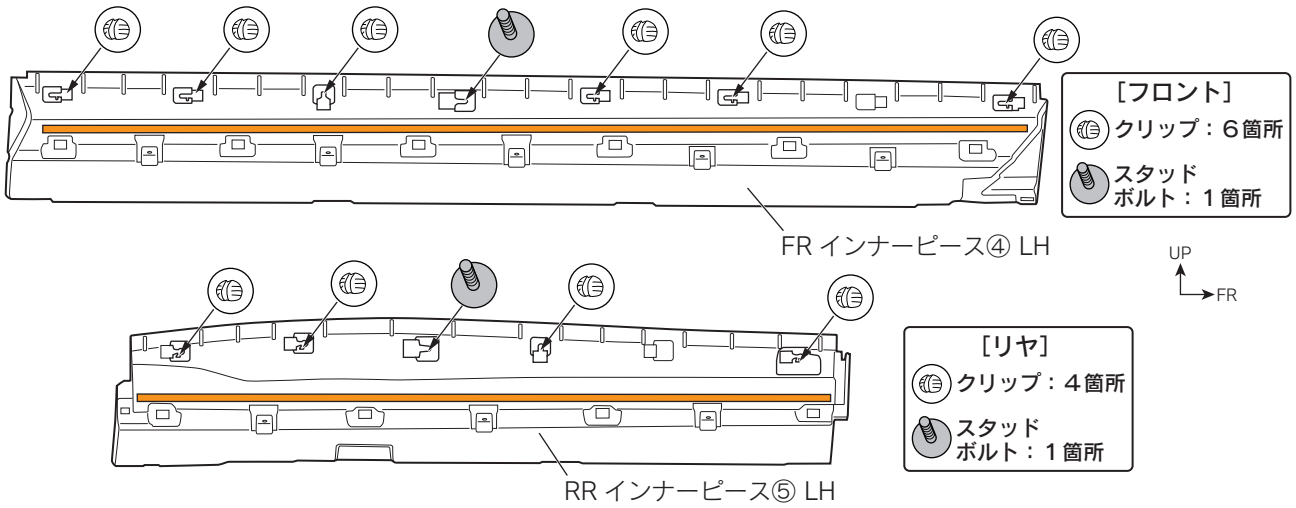
図５　※ＬＨ図示　左右共通作業



7.　図５のように６ページ作業 2. で取り外した車両クリップを FR フェンダーピース①に移設する。（左右各２箇所）

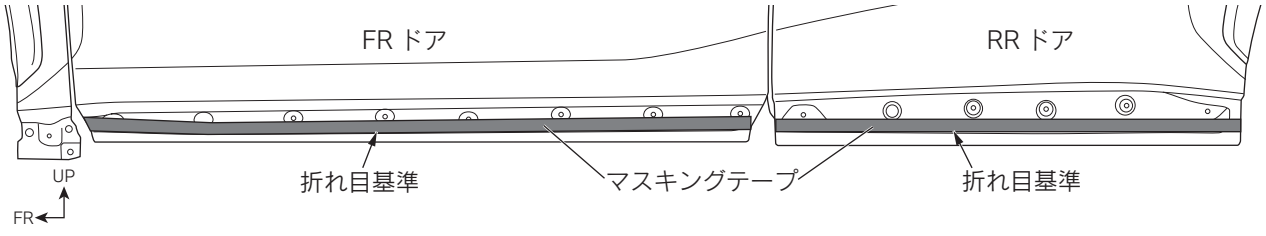
8.　図６のように６ページ作業 2. で取り外した車両クリップ（FR：左右各６箇所、RR：左右各４箇所）、車両スタッドボルト（FR/RR：左右各１箇所）を FR インナーピース④、RR インナーピース⑤に移設する。

図６　※ＬＨ図示　左右共通作業



9.　図７のように車両 FR/RR ドア下部の図示位置にマスキングテープを貼り付ける。

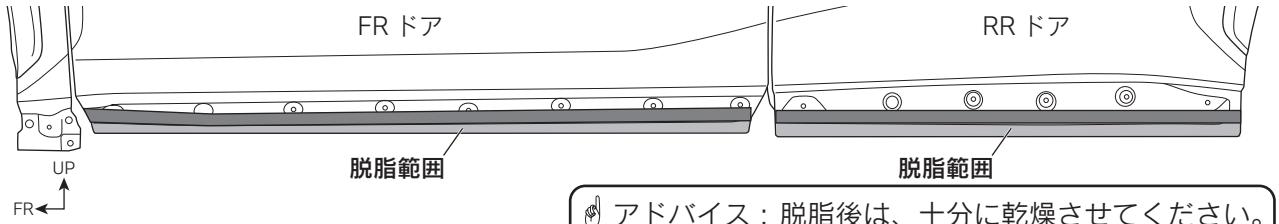
図７　※ＬＨ図示　左右共通作業



⚠注意：PAC プライマー塗布範囲のマスキング作業のため正確なマスキングを行ってください。

10. 図８のように FR ドアピース②、RR ドアピース③の両面テープ貼り付け部の汚れを取り除き、IPA 又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂する。

図８　※ＬＨ図示　左右共通作業



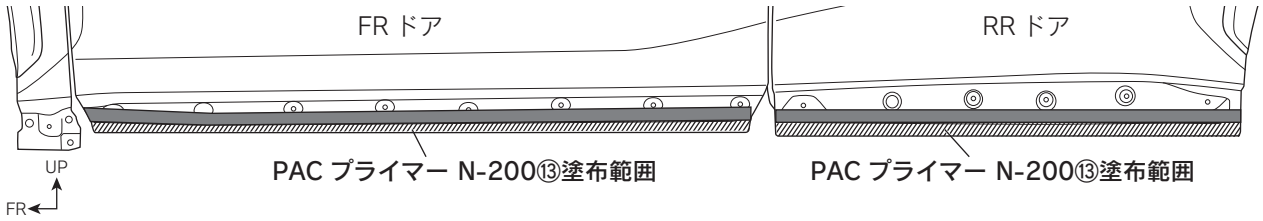
アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

⚠注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。
油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

11. 図９のように FR ドアピース②、RR ドアピース③の両面テープ貼り付け部（下図斜線部）に PAC プライマー N-200⑬を塗布する。

図９　※ＬＨ図示　左右共通作業

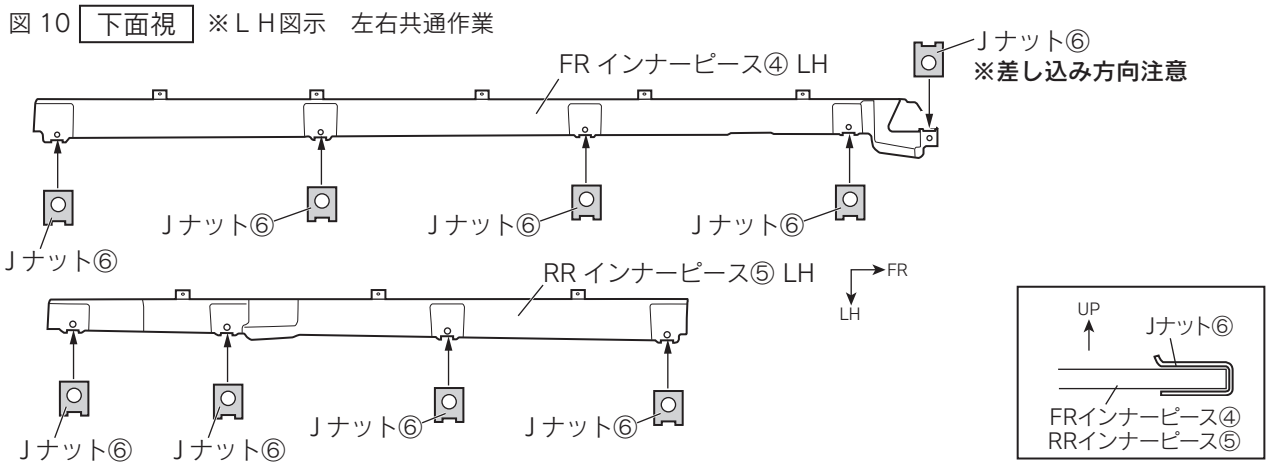


⚠注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやＩＰＡ等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

12. マスキングテープを剥がす。

13. 図 10 のように FR インナーピース④、RR インナーピース⑤下面にＪナット⑥を取り付ける。
（FR：左右各５箇所、RR：左右各４箇所）

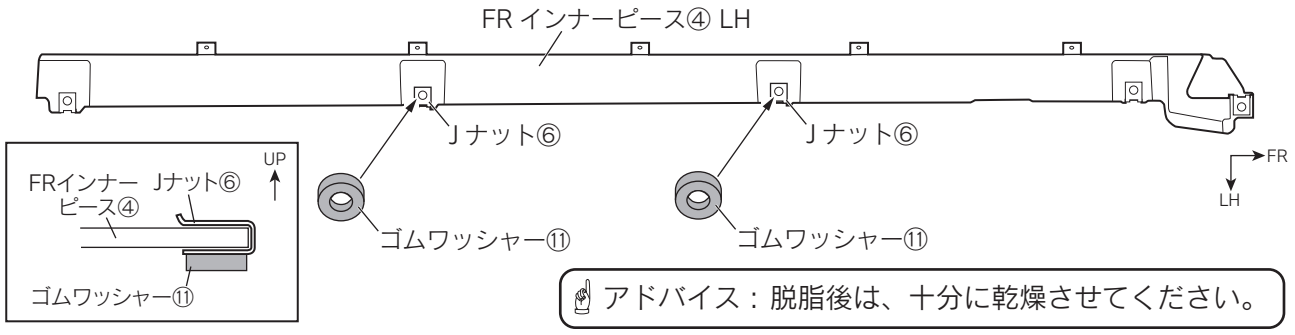
図 10 下面視　※ＬＨ図示　左右共通作業



⚠注意：Ｊナット⑥は、図の矢印の方向に取り付けてください。

14. 図 11 のように FR インナーピース④下面に取り付けた図示位置の J ナット⑥にゴムワッシャー⑪を貼り付ける。（左右各２箇所）
その際に貼り付け部を IPA 又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂する。

図 11 下面視 ※ＬＨ図示　左右共通作業



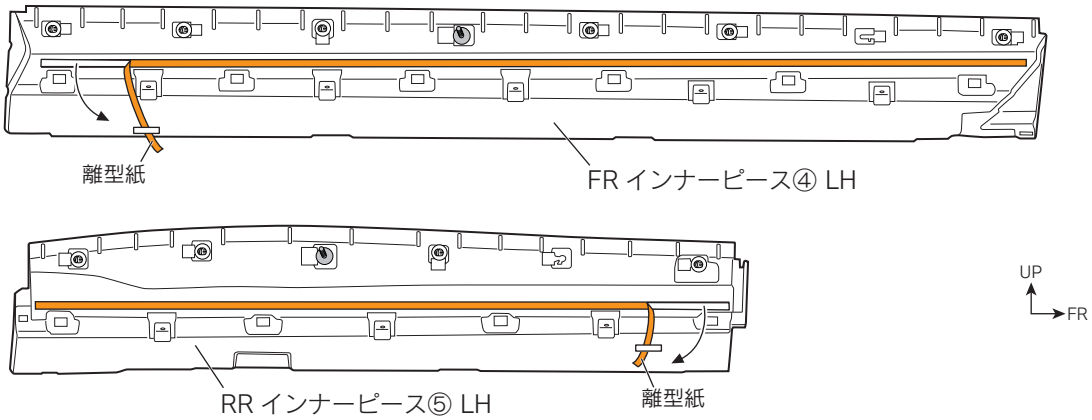
アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

⚠注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。
油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

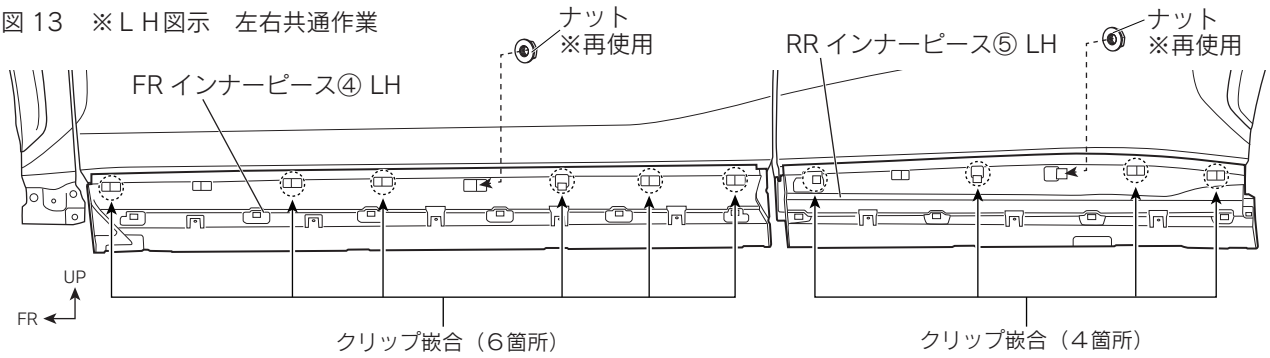
15. 図 12 のように FR インナーピース④、RR インナーピース⑤の両面テープの離型紙を矢印の方向に剥がしてマスキングテープ等で貼り付ける。（FR：左右各１箇所、RR：左右各１箇所）

図 12　※ＬＨ図示　左右共通作業



16. 図 13 のように FR インナーピース④、RR インナーピース⑤を車両 FR/RR ドアにあて、クリップを嵌合させてドア内側から車両ナットで仮締めする。

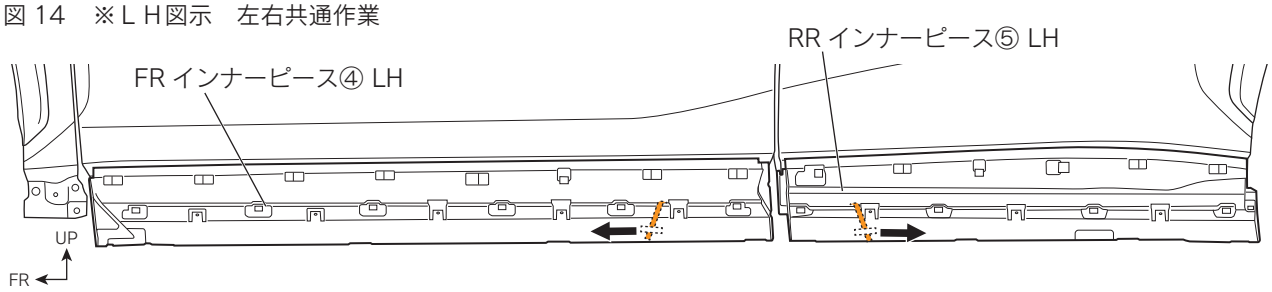
図 13　※ＬＨ図示　左右共通作業



⚠注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼り付け作業前に両面テープ部及び貼り付け部をドライヤー等で約４０℃程度に温めてください。

17. 図 14 のように取り付け位置を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ剥がしながら貼り付け圧着する。(FR：左右各 1 箇所、RR：左右各 1 箇所)

図 14　※ＬＨ図示　左右共通作業



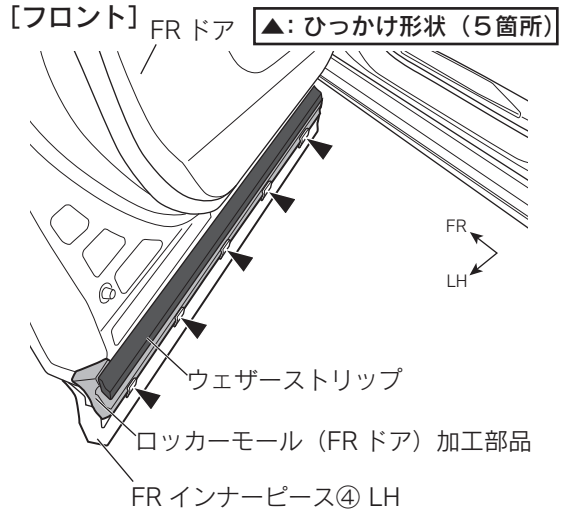
⚠注意 : 両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙や浮き・剥がれが発生するおそれがあります。

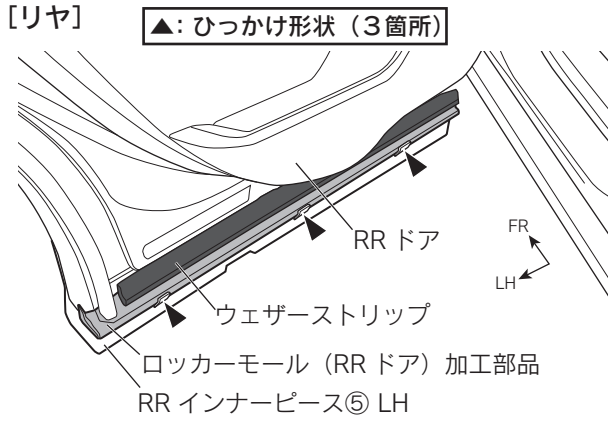
⚠注意 : 両面テープの圧着は、49N(5kgf) 程度の力で行ってください。

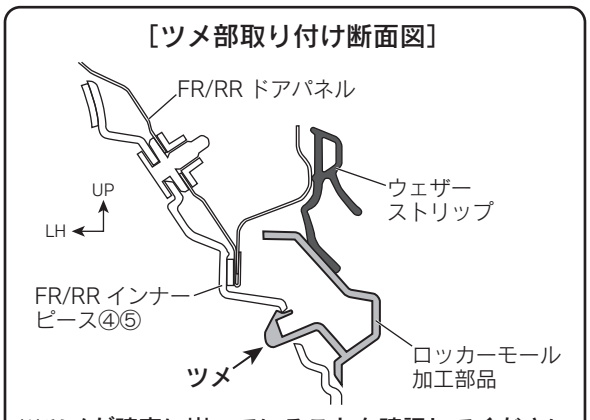
18. 車両ナットを本締めする。(FR：左右各 1 箇所、RR：左右各 1 箇所)

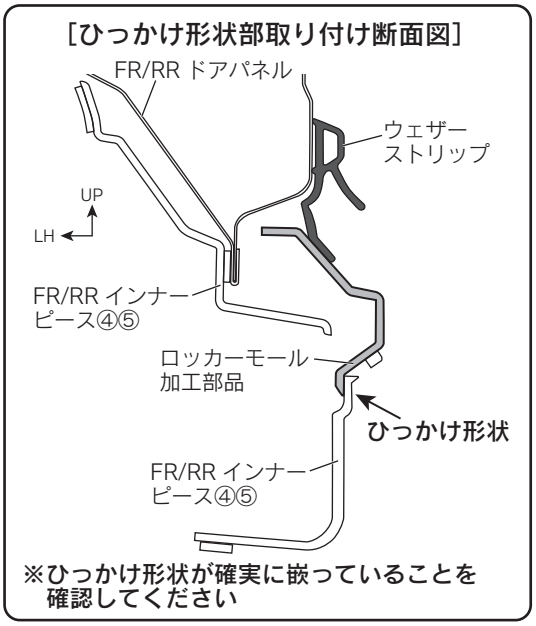
19. 図 15 のように FR/RR ドア内側から FR インナーピース④、RR インナーピース⑤にロッカーモール (FR/RR ドア) 加工部品を取り付ける。
その際に FR/RR 下端のウェザーストリップをめくり、ひっかけ形状（下図▲部）とツメに嵌めながらロッカーモールを取り付ける。

図 15　※ＬＨ図示　左右共通作業



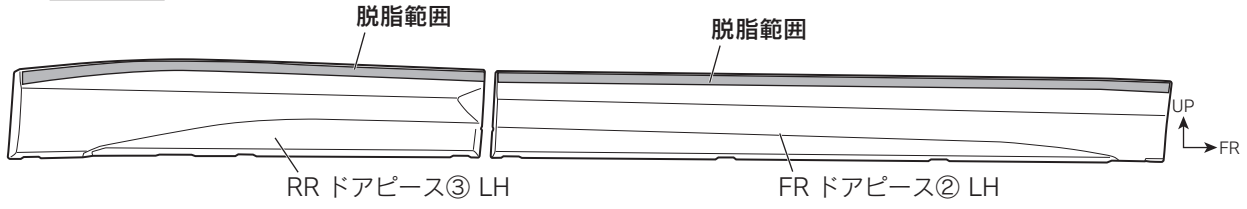






20. 図 16 のように FR ドアピース②、RR ドアピース③裏面下図位置の汚れを取り除き、IPA 又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂する。

図 16 裏面視 ※ＬＨ図示　左右共通作業



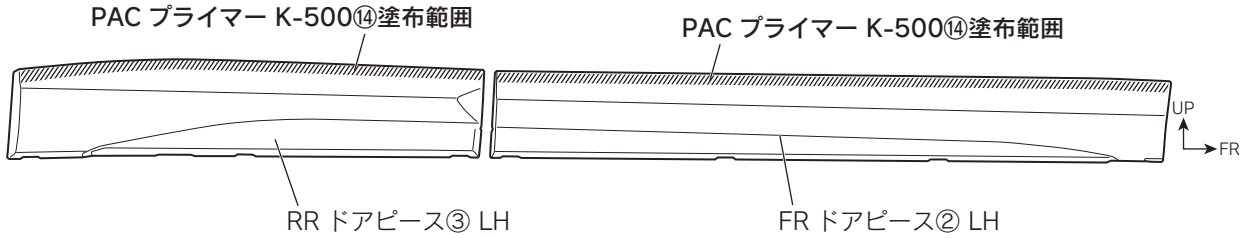
アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

⚠注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。
油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

21. 図 17 のように FR ドアピース②、RR ドアピース③裏面の両面テープ貼り付け部（下図斜線部）に PAC プライマー K-500⑭を塗布する。

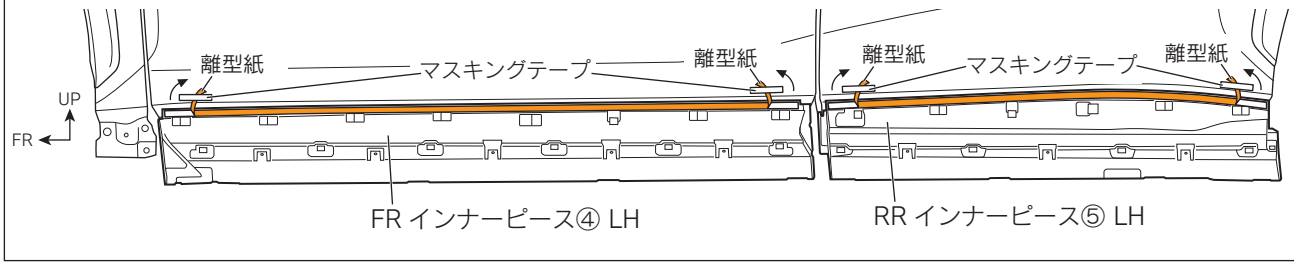
図 17 裏面視 ※ＬＨ図示　左右共通作業



⚠注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやＩＰＡ等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

22. 図 18 のように FR インナーピース④、RR インナーピース⑤の両面テープの離型紙を矢印の方向に約３０mm 剥がしてマスキングテープ等で車両側面に貼り付ける。
（FR：左右各２箇所、RR：左右各２箇所）

図 18　※ＬＨ図示　左右共通作業

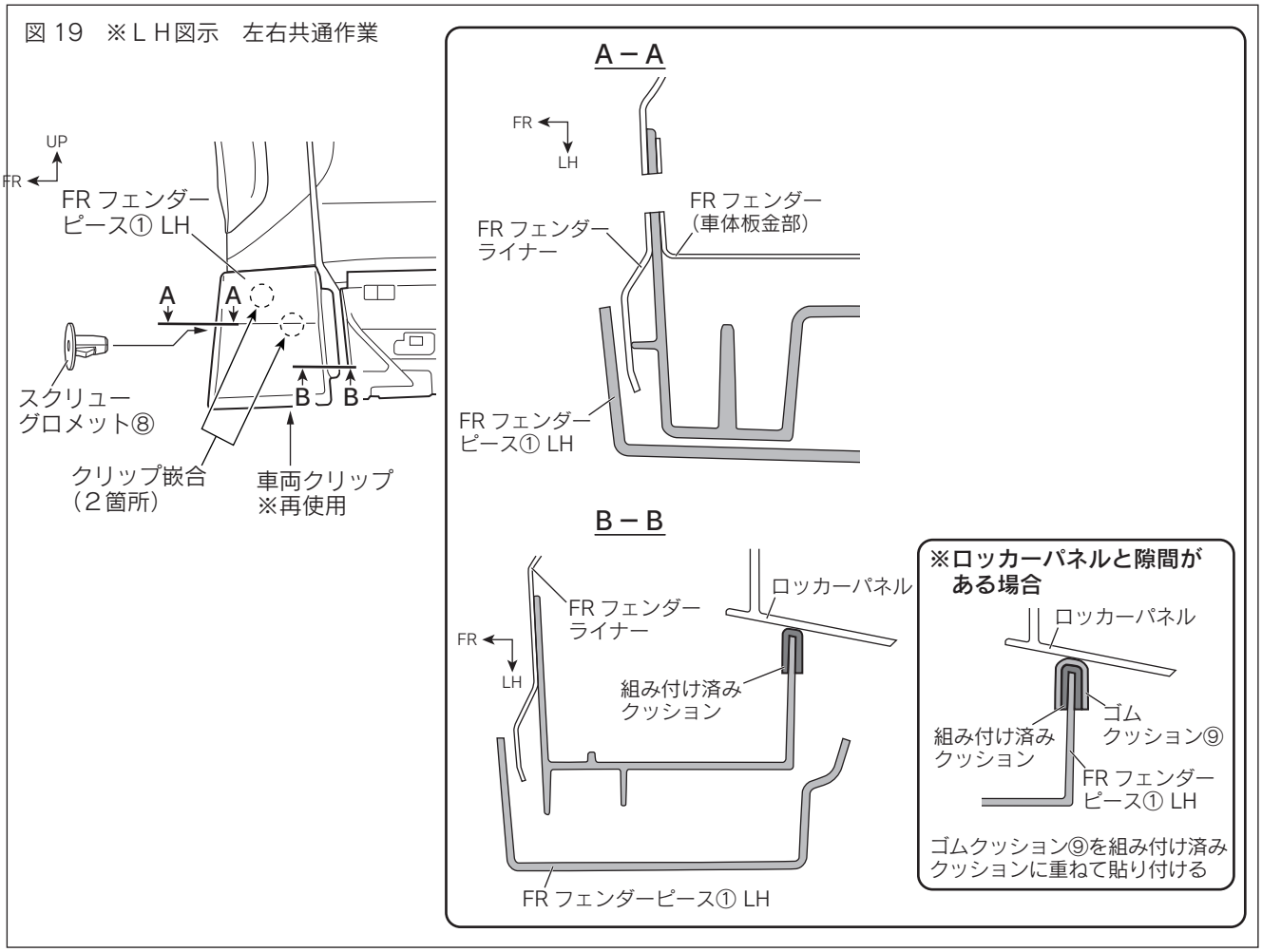


⚠注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼り付け作業前に両面テープ部及び貼り付け部をドライヤー等で約 40℃程度に温めてください。

□サイドスカート取付要領

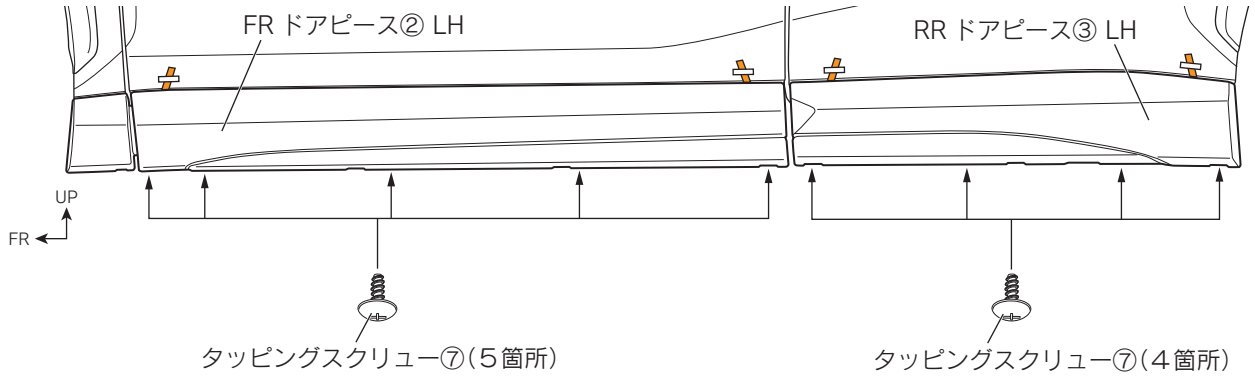
1. 図 19 のように FR フェンダーピース①を車両にあて、クリップを嵌合させてホイールハウス部をスクリューグロメット⑧(左右各１箇所)、下面を車両クリップ（左右各１箇所）で固定する。
   車両ロッカーパネルと隙間がある場合は、クッション⑨を重ねて貼り付ける。

図 19　※ＬＨ図示　左右共通作業



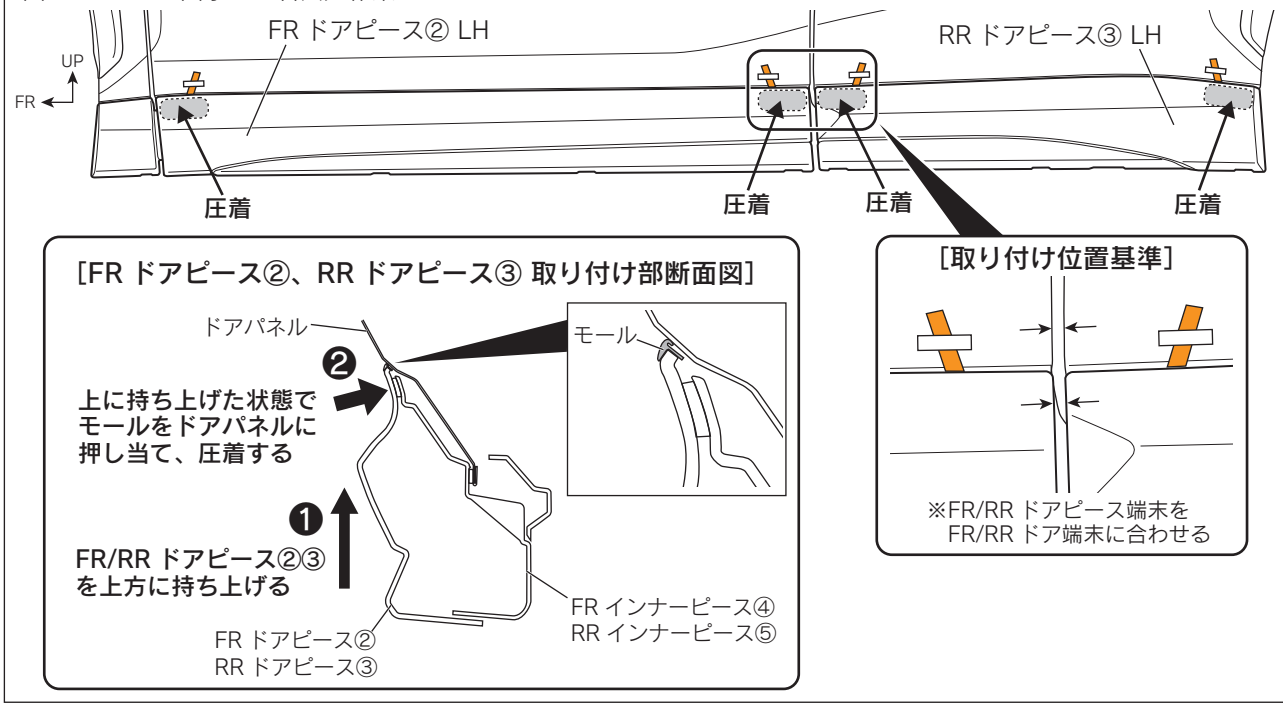
2. 図 20 のように車両側面に FR ドアピース②、RR ドアピース③をあて、下面をタッピングスクリュー⑦（FR：左右各５箇所、RR：左右各４箇所）で仮締めする。

図 20　※ＬＨ図示　左右共通作業



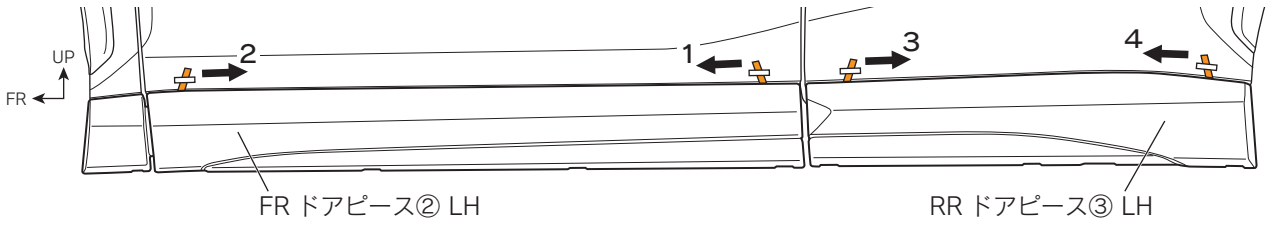
3. 図 21 のように FR ドアピース②、RR ドアピース③を上に持ち上げながらモール部を車両ドアパネルに押し当て、位置決めして両面テープ剥がし部を圧着する。

図 21　※ＬＨ図示　左右共通作業



4. 図 22 のように取り付け位置を確認して両面テープの離型紙を矢印の方向へ番号順に剥がしながら貼り付け圧着する。（左右各４箇所）

図 22　※ＬＨ図示　左右共通作業



⚠注意 :両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙や浮き・剥がれが発生するおそれがあります。

⚠注意 :両面テープの圧着は、49N(5kgf) 程度の力で行ってください。

アドバイス　両面テープの接着力は安定するまで３～５時間程度必要です。
製品の取り付け後は、最低３時間程度、強い振動や風圧（車両の移動を含む）が、掛からないようにオープンタイム（静止時間）お取りください。

⚠ 警告　両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合、浮き・剥がれ等の症状が発生し脱落などの重大な不具合が発生する可能性があります。
両面テープ接着後、24 時間以内は雨・洗車等で接着部に水が掛からないようにしてください。接着力が低下し、剥がれ・脱落等が発生する可能性があります。

5. タッピングスクリュー⑦を本締めする。（FR：左右各５箇所、RR：左右各４箇所）

■取付完了後の点検・注意事項

1. 製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認する。
2. 車両及びサイドスカート廻りに傷が付いていないことを確認する。
3. 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
   該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■ 未塗装品の取り扱いについて

下記は未塗装品（MS344-78005-NP）の塗装前、塗装後の作業を記載しています。
下記要領に従い作業を行ってください。

⚠注意 :本製品は下地処理として、製品表面の面出しまで実施してあります。塗装前の下地処理として、足付け、脱脂、プライマーサフェーサー塗装は販売店様にて実施してください。

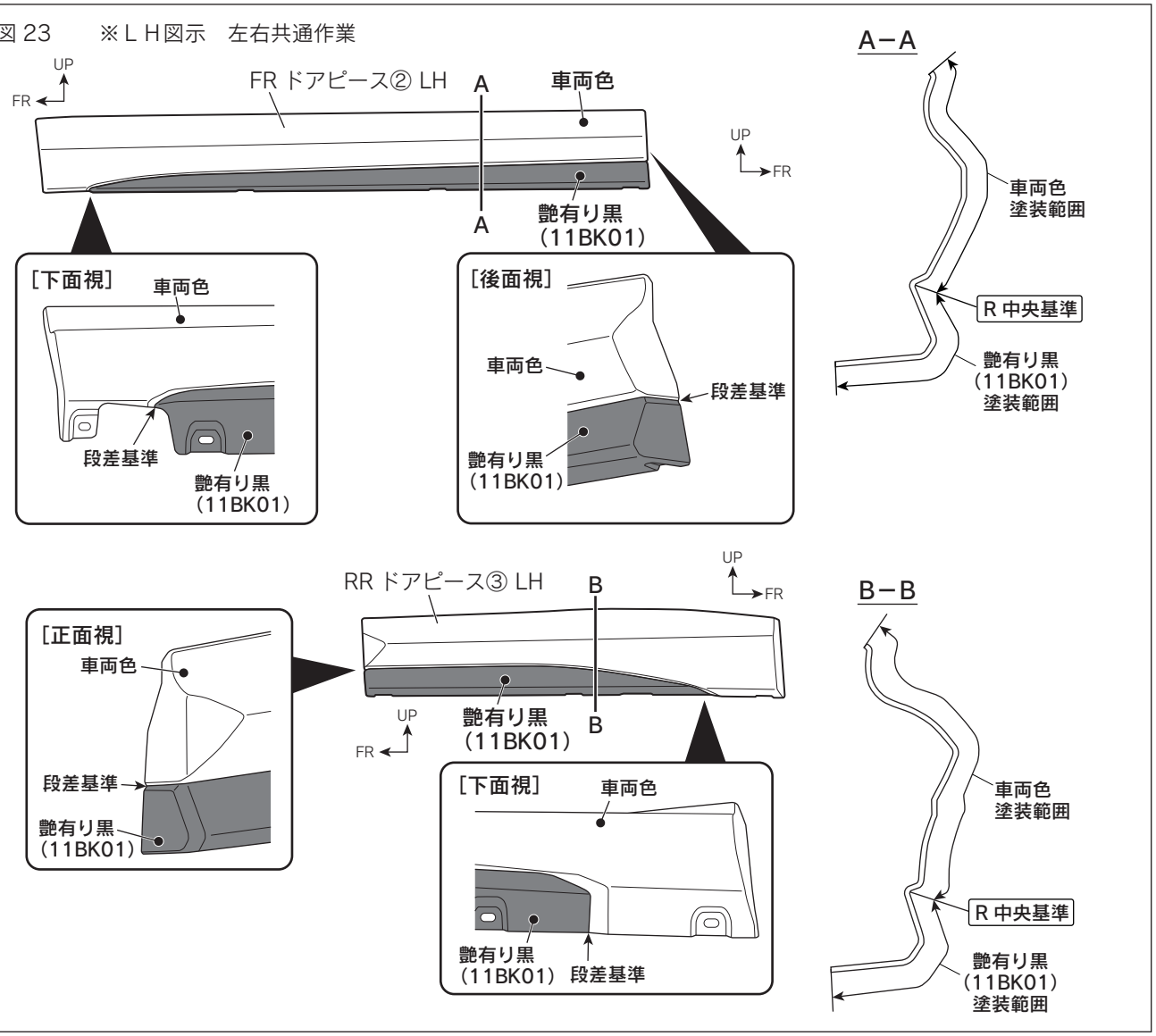
※本取付・取扱要領書は、主にＬＨ側を示しており、ＲＨ側も同様に行ってください。

□ サイドスカートの塗装

1. FR フェンダーピース①、FR ドアピース②、RR ドアピース③を車両色で塗装する。

2. 図 23 のように FR ドアピース②、RR ドアピース③を艶有り黒（11BK01）で塗り分け塗装する。

図 23　※ＬＨ図示　左右共通作業

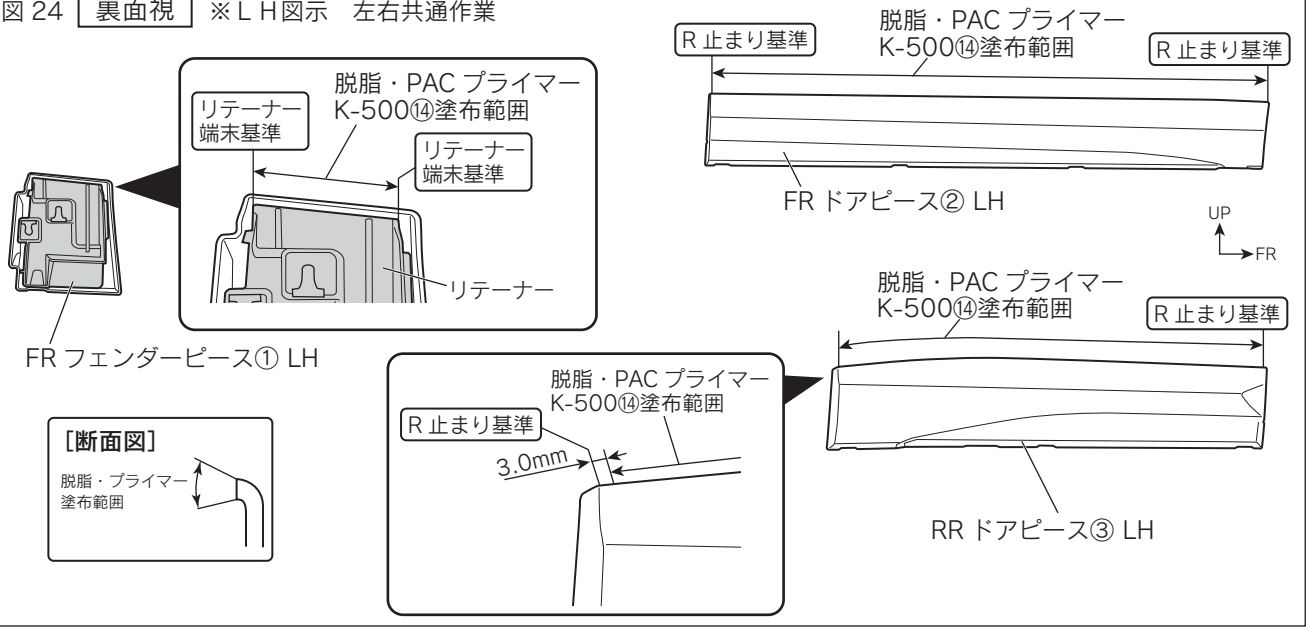


⚠注意 :本製品は〈ABS〉です。
乾燥温度を 60℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。
上塗り用の塗装にはウレタン系をご使用ください。

□モールの貼り付け

1. 図 24 のように FR フェンダーピース①、FR ドアピース②、RR ドアピース③のモール（ヨ型）⑯貼り付け部の汚れを取り除き、IPA 又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂し、モール貼り付け部のみ PAC プライマー K-500⑭を塗布する。

図 24 裏面視 ※ＬＨ図示　左右共通作業



⚠注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやＩＰＡ等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

⚠注意：PAC プライマー K-500 は本製品取り付け時に再使用します。
揮発性が高いので速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

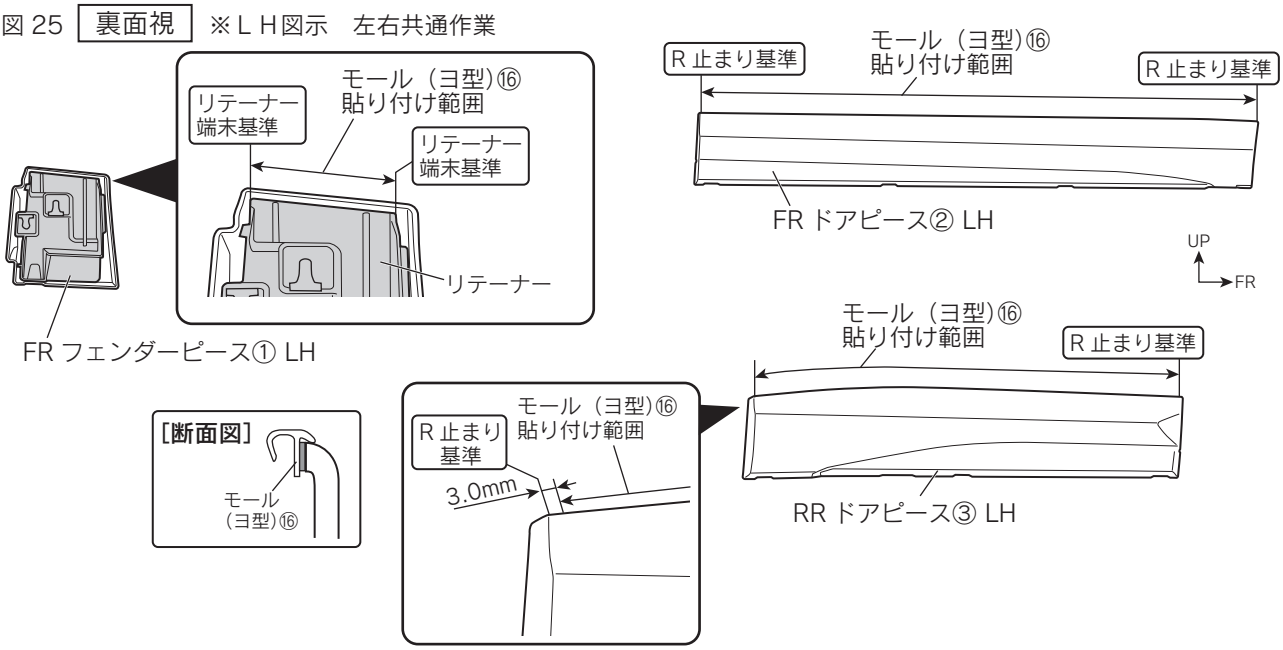
アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

⚠注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。
油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

2. 図 25 のように FR フェンダーピース①、FR ドアピース②、RR ドアピース③にモール（ヨ型)⑯の両面テープの離型紙を剥がしながら、貼り付け圧着する。
モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とす。

図 25 裏面視 ※ＬＨ図示　左右共通作業



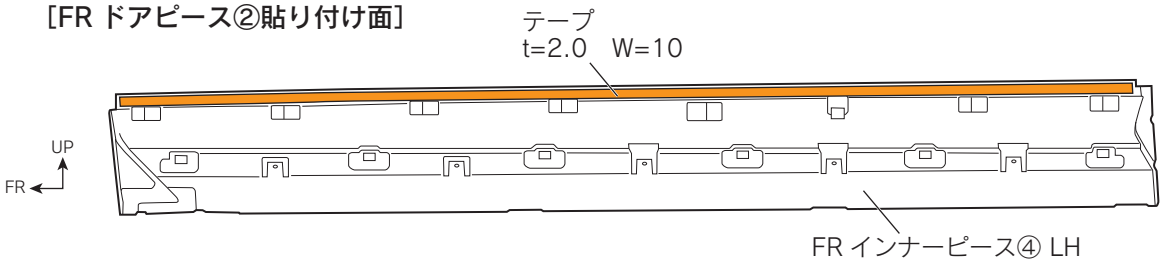
⚠注意：モール（ヨ型)⑯は、２色同梱されています。
塗装色に合わせてモール色を選択し貼り付けてください。

⚠注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼り付け作業前に両面テープ部及び貼り付け部をドライヤー等で約４０℃程度に温めてください。

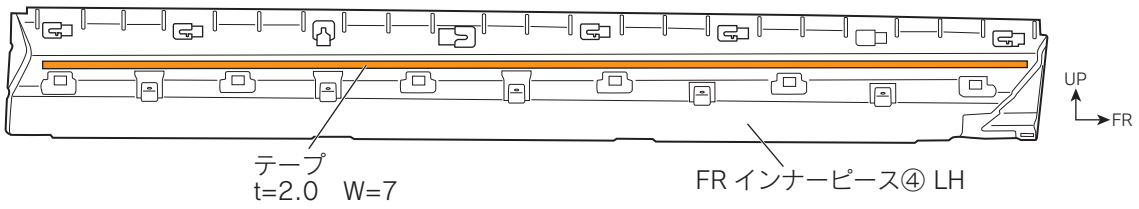
■ 補修キット両面テープ貼り付け

1. 補修キットを使用して FR インナーピース④、RR インナーピース⑤の再取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し貼り付ける。
   ※両面テープを貼り付ける際は、貼り付け部を脱脂し、プライマー（PAC プライマー K-500 相当）を塗布する。

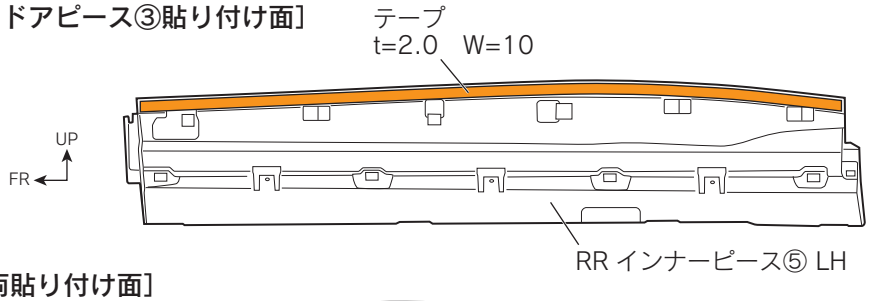
［FR ドアピース②貼り付け面］



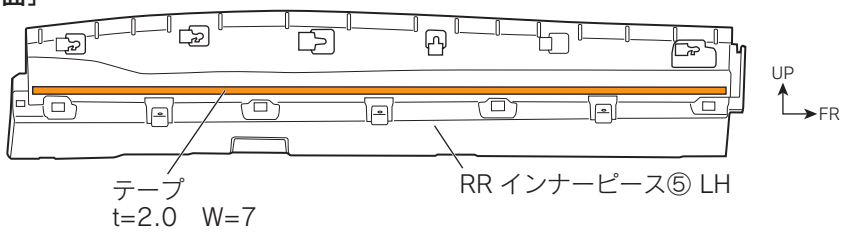
［車両貼り付け面］



［RR ドアピース③貼り付け面］



［車両貼り付け面］



株式会社トヨタカスタマイジング＆ディベロップメント
TRD 商品問い合わせ窓口
TEL:050-3161-2121
https://www.trdparts.jp/